

支えあいのまちづくり協議体（京橋地域）実施報告

中央区に住む方・働く方ができる支えあいの形について、身近な地域で話し合う「支えあいのまちづくり協議体（第2層協議体）」の令和3年度第3回目を、京橋地域で開催しました。

1 実施日

令和3年9月16日（木）10:00～11:30

2 出席者

日頃高齢者と関わる機会の多い地域住民、関係機関、生活支援コーディネーター 9名

※うち1名は京橋おとしより相談センターの実習生

3 内容

- ・出席者近況報告
- ・前回の振り返り（「地域のつながりづくり」に向けた情報発信について）
- ・地域支えあいつくり協議体（第1層協議体）実施報告
- ・意見交換 「情報発信」に向けた具体的な取り組みについて

4 出席者近況報告の要旨

最近の地域活動や参加者の声、勝どきテイルームで開催した団体交流会に参加した感想を共有したほか、コロナ禍での業務の実施状況について話を伺った。

5 前回の振り返り

前回の協議体では、「『地域のつながりづくり』に向けた情報発信」をテーマに、「発信する情報の内容」及び「情報を発信する方法」について検討するワークを行った。

「発信する情報の内容」については、身近な地域のサロン・イベントや本協議体に参加するメンバーが知り得ている活動を発信すること、「情報を発信する方法」としてはSNS（オンライン）やチラシで発信する方法、リーダーミーティングの開催が挙げたことを確認した。

6 意見交換 「地域のつながりづくり」に向けた情報発信について

前回の協議結果を踏まえ、コーディネーターが中心となり「コーディネーター通信(案)」を作成し、紙媒体及びSNSを活用し発信することを提案。内容については、京橋地域の情報発信に向け各メンバーの意見を踏まえ試行錯誤を繰り返しながら完成形を目指すことを当面の方針とした。

その後は、広報誌の素案を示し①タイトル、②本協議体として広報誌に掲載したいスローガンをワークシートに記入し、全体で共有した。

タイトルについては各メンバーの案を踏まえ検討を重ねた結果、図1で決定。スローガンについては、図2の案が挙げた。

(図1)「広報誌のタイトル」 

- “ゆるっ”と😊つながろう (orる)
- のんびり便り
- きょう・ばし Hot Line
- 京橋地区！ (KYOBASHI)
- 人生楽しもう通信
- ハッピーライフをおくる笑顔通信
(あなたにとっての100の方法)
- みんなの町 中央区
- 明るい町
- きらきら★★
- 京橋町づくり便り
- 楽し見つけ隊～京橋人編～
- 生活支援コーディネーター通信
- 京橋の輪
- 京橋井戸端ネット、広場、サークル
- となりの京橋



京橋でつながることを伝える！
所属がわかると愛着がわく
ハッシュタグ「#京橋人」をはやらせよう！

きらきらいふ京橋人～ゆるっとつながる～
で仮決定！

(図2)「広報誌に掲載したいスローガン」 

- 😊笑顔であいさつ+思いやりひと声
～しなやかなお節介が似合うまち～
- 私たちがあなたを待っています
- 身近にある行事
「今度やります」コーナー
「こんなことやりたいな」コーナー
(これらを掲載した広報誌に…)
- オンライン・オフラインでも
つながる・ひろがるささえあう
人生を楽しむまちづくり！ (in 京橋
地区)
～あなたもだれかをささえている～
- やりたいことをやればいい
したくないことはしない
- 京橋地域を知ろう!!
情報はすぐそこに…。
(どんな小さな情報でもその方にとっては
知りたい情報なので、発信していく)
- きょう・ばし今日も元気に・はしを
渡ってつながろう！
- あたたかい仲間づくりのきっかけに
- ちょっとだけおせっかい同士

7 今後のスケジュール

次回は令和3年11月頃に開催予定。

今回のワークの結果を踏まえ、内容を精査することとした。

<参考> ワークの様子・結果、集合写真

